



2016年リオデジャネイロ五輪パレード 大府市スポーツ栄誉賞を受賞



▲ 04年アテネ五輪パレードの様子



▲ 08年北京五輪パレードの様子



▲ 12年ロンドン五輪パレードで花束を受け取る

吉田沙保里さん プロフィール

昭和57年10月、三重県津市生まれ、3歳でレスリングを始め、中京女子大(現・至学館大)在学中の2002年に世界選手権初優勝した後、2015年まで13連覇を達成。オリンピックでは、2004年アテネ、2008年北京、2012年ロンドンで3連覇を達成。選手団の主将として臨んだ2016年リオデジャネイロオリンピックでは、銀メダルを獲得。2012年には、オリンピック・世界選手権で13大会連続世界一を達成したことがギネス世界記録に認定。さらにレスリング界では初となる国民栄誉賞を受賞しました。2017年10月大府市広報大使に就任。



突き詰めたレスリング人生 市民の誇り

オリンピック3連覇を含む世界大会16連覇、個人戦206連勝、レスリング界初の国民栄誉賞受賞など数々の記録を打ち立て、日本女子レスリングをけん引した吉田沙保里さんが、1月8日に自身のSNSで引退を発表しました。

アテネオリンピックに始まり、オリンピック4大会連続でメダルを獲得し、市内で行われたパレードでは、メダルを披露し、市民に夢と希望を与えてくれました。

平成29年10月24日には、大府市広報大使に就任し、市のPRにもご尽力いただきました。新たなステージでのさらなる活躍をお祈りしています。これまで感動をありがとうございました。